



9/12 Hirado City Photo News 牛削蹄の技術競う



第46回九州・沖縄地区牛削蹄競技大会が、ながさき西海農業協同組合平戸口中央家畜市場で開催されました。大会には、九州・沖縄から32人の削蹄師が参加し、削蹄技術と知識を競い合いました。

競技は、牛の歩様や蹄の状態を見て処置の内容を判断する「牛削蹄判断競技」と、実際に牛の蹄を削る「牛削蹄競技」の2種目が行われ、技術の正確さや安全性、スピードなどが評価のポイントになります。平戸市からは平山義雄さん(岩の上町)が出場し、地元の応援を受けながら健闘しました。

9/11 Hirado City Photo News 生きた英語を子どもたちへ



児童生徒が生きた英語に慣れ親しみながら、英語力向上を図るため平戸市に赴任した外国語指導助手(ALT)が、市長室を訪れました。

着任したのは写真左から、ジョナ・スタインウェイアドラーさん(アメリカ出身)(中野・根獅子・紐差小、中部中担当)、ダニエラ・ミュアさん(南アフリカ出身)(田平東小、平戸・田平中担当)、チャーリー・ハリソンさん(イギリス出身)(田助・大島小、中野・大島中担当)、テイラ・ウォーレンさん(アメリカ出身)(山田・生月小、生月中担当)の4人。

8/23 Hirado City Photo News 笑い学びが響いた教室



「令和7年度ひらど市民大学」の第1回講座が、たびら活性化施設で開催されました。「令和7年度ひらど市民大学」は、全5回の開催を予定。開講式では、昨年度までの修了者へ修了証が授与され、参加者からは温かい拍手が送られました。

第1回講義は学長の黒田市長が講師を務め、「日本国の存亡と危機に貢献した九州の歴史」をテーマに最後の講義を行いました。会場からは時折笑い声もこぼれ、和やかな雰囲気の中で受講生は熱心に耳を傾けていました。

8/23 Hirado City Photo News 思い出の教室が、恐怖の舞台に



今年度で廃校となる山田小学校で「わくわくオバケ屋敷～さよなら山田小学校編～」がNPO法人山田・館浦地区まちづくり運営協議会(以下、まち協)の主催で行われました。

オバケ屋敷では、手作りの大道具と独自の演出でまち協スタッフや平戸高校の生徒、山田小学校教諭などとともに、恐怖空間を作り上げました。

当日は子どもから大人まで127人が参加し、普段は静かな夜の学校に悲鳴が響き渡る忘れられない夜になりました。

9/14 Hirado City Photo News 旬のあごを堪能



The 曜 Terrace前で「あごが、落ちるほど美味しい平戸あごグルメと寿司祭り」が開催されました。

会場では、ペースト状にした野菜を乾燥したベジシートで包んだ手巻き寿司「ワンハンド寿司」の数量限定販売や、さまざまなあごグルメの販売、各限定200皿の「平戸にぎり寿司」、「盃寿司」の振る舞いが行われました。

当日は平戸港交流広場で平戸南風夜風人まつりも開催され、たくさんの人があごが落ちるほど美味しい平戸の旬の味覚を楽しみました。

9/13 Hirado City Photo News 中国映画に触れるひととき



中国映画の上映イベント「中国映画マラソン」が西風屋(崎方町)(10時～)、平戸図書館(14時～)、平戸オランダ商館(18時～)の3会場で行われ、訪れた人は、中国映画の世界に引き込まれていました。

平戸オランダ商館で上映された映画「椒麻堂会」の邱炯炯監督からはイベント開催にあたり「物語に満ちた平戸という街で上映できることを嬉しく思います。映画が私たちの架け橋となり、より豊かで深い交流につながりますように」とのメッセージが寄せられました。

9/6 Hirado City Photo News きつくない運動が健康のカギ



「きつくない運動が効くって知ってました?」と題した健康づくり講演会が、たびら活性化施設で開催され、長崎県立大学看護栄養学部栄養健康学科の飛奈卓郎教授が講師を務めました。会場には153人が参加し、オンライン配信での参加も多く見られました。講演では、椅子から片足で立ち上げられるかを測る「立ち上がりテスト」などが紹介され、無理なく続けられる運動の重要性が語られました。また、椅子に座ったままできる運動の実演などもあり、参加者は一緒に体を動かしながら学びを深めていました。

8/26 Hirado City Photo News 長年にわたる功労を称えて



平戸商工会議所主催の第2回優良永年勤続従業員表彰式がホテル彩陽WAKIGAWAで開催されました。平戸市内11事業所から20人の推薦があり、10年以上勤続者(6人)に平戸商工会議所会頭表彰が、20年以上勤続者(7人)に平戸市長感謝状が、30年以上勤続者(7人)に長崎県知事感謝状が授与されました。

表彰式では受賞者一人ひとりの長年にわたる貢献に対して感謝の言葉が贈られ、出席者からは温かい拍手が送られました。